

令和6年度 保護者・生徒・地域の皆さんへ

長野高等学校 学校長だより

(「学校長だより」はホームページにも掲載しています。)

令和6年

No. 2

5月14日(火)



初夏をむかえて

若葉が美しい季節になってきました。4月26日には長野運動公園陸上競技場を会場に伝統の駅伝大会が開催され、3年2組が総合優勝を果たしました。また、5月9日(木)から週末にかけ各会場にてそれぞれの種目の北信総体が開催され、本校生徒諸君も頑張っています。3年生にとっては特別の意味を持った大会になっています。

本校は11日12日と男子バレーボールの会場となりました。

№ 国の修学支援制度が拡充されます

令和2年から大学生などを対象にした新しい学生支援制度が始まっていますが、令和6年度から支援対象者の要件等が見直されたことは昨年の学校長だよりNo.15にてお知らせしたところです。これまでの支援は世帯年収380万円までとされていましたが、今年度からは世帯年収600万円までの多子世帯(扶養する子供が3人以上いる間は第1子から)の学生と私立の理・工・農学部に通う学生が新規の支援対象になりました。さらに令和7年度からは、所得制限なく大学の授業料入学金への支援金(授業料国公立54万円、私



立70万円、入学金国公立26万円、私立70万円 国公立は実質全額)を受けられます。

本校ではオクレンジャーでもお知らせしている通り、日本学生支援機構への予約採用(大学入学前に予約する制度)の説明会を5月16日(木)大会議室で行います。大学入学後に申し込む(在学採用)こともできます。支援額など詳細につきましては、QRコードのホームページをご覧ください。

「加速化プラン」による施策の充実 【多子世帯の大学等授業料・入学金の無償化】 現金の支援授業料減免以外の 全額支援 約800万円 約1100万円 2/3支援 貸与型奨学金 貸与型奨学金 (無利子) (有利子) 【給付型奨学金】 1/3支援 1/4 (多子) ◀ 授業料支援の上限 現行制度と同様、 授 国公立大学:約54万円 全額支援 業 私立大学:70万円 料 (入学金は国公立約28万 多子世帯 全額支援 円、私立26万円) 等 【R7 拡充】 (大学以外も校種・設置者 2/3支援 減 ごとに設定) 1/3支援 【現行制度】 多子世帯・理丁農系 【R6拡充】 年収目安 約270万円 約300万円 約380万円 約600万円 所得制限無し

、北 生徒に対する「わいせつ行為」の根絶に係る校内ルールについて

本校のわいせつ行為根絶についての校内ルールを下記に示します。新たに入学した生徒さんもいるので、生徒・保護者の皆さんに改めて周知をします。このルールを逸脱している事案に、「生徒自身」や「友達」が直面した場合には、遠慮なく相談してください。(以下が校内ルールです)

長野県の県立学校(高等学校や特別支援学校)で、残念ながら生徒に対する「わいせつ行為」により教員が懲戒処分(免職)されるという事案が発生しています。教育活動は、学校・教職員と生徒・保護者あるいは関係者間による信頼関係の上に成り立つため、このような不適切行為の根絶を図る必要があることは言うまでもありません。

このような行為は、教員と生徒が保護者も知らない中で、他の教職員の目の届かない場所で、繰り返し相談・面談等を行っていたことが一因とされています。たとえ「わいせつ行為(性的行為)」が両性の合意の上であっても、教員と生徒の関係性においては、不適切な行為と言わざるをえません。

つきましては、下記の校内ルールを定めましたので、本来の教育活動を阻害しないように教職員 も留意いたしますが、ご協力よろしくお願いいたします。

記

- 1 教員と生徒は、他の誰も知りえない状態で、相談や面談を行わない。 具体的には以下のように対応する
 - (1) 教員と生徒は、教室や研究室等で外から見えない状態で1対1にならないように心掛け、 相談等ではドアを開放したり複数で相談に応じたり、複数の職員がいる状態で相談に応じ る。やむを得ない場合は校長等に連絡の上、指定された場所で行う。
 - (2) 私的な電話、メール、SNS等によるやり取りはしない。
 - (3) 生徒の身体へは、安全確保等社会通念上認められるもの以外、接触しない。
 - (4) 教育目的外はもちろん、教育目的でも不必要な生徒の撮影や録画をしない。
 - (5) 教育目的外で生徒に性に関することを話題にしたり、質問したりすることはしない。
 - 2 わいせつ行為が疑われるときはもとより、指導方法が不適切と感じるときは、**躊躇**することなく校長等に報告する。あるいは、校内相談窓口又は校外通報・相談窓口へ連絡をする。 (相談窓口については本校HPの「学校長からの連絡」を参照してください。)

、2 多様な学習ニーズに対応した柔軟で質の高い学びの実現について

高等学校は様々な背景を持つ生徒が在籍し学び方も多様化しています。そのような状況を鑑み、全日制・定時制において色々な事情をもった生徒の学習機会の確保のための遠隔授業及び通信教育の活用や、遠隔授業の活用の推進等が文科省から通知されました。本校でも必要に応じて対応していきます。

② マイプロ長野「信州版探Qカフェ−話そう、わたしの好きなこと」

学校や生活の中で繰り広げられる探究的な学びを、学校の枠を超えて共有し、先輩などの話を聞きながら、自分のプロジェクトを見つけたり深化させたりするオンラインイベントです。参加は無料。日時:6月8日(土)13:00~16:15(集合:12:40)応募締め切りは6月3日です。

(学びの改革支援課)

生徒の皆さんは、この学校長だよりを読んだあと、保護者の方に渡してください



